合格体験記（AO方式入学者選抜）

第Ⅰ項 看護 学部 看護 学科 専攻

出身高校名 浜松聖星高等学校

（1）同志社女子大学を志望校・受験校と決めた理由。

第一に総合大学であり様々な学部の人達と学ぶことができ、自主的な勉強のできる環境がどの大学より整っているところ。そして高校でキリスト教を学び引き続き大学でもキリスト教主義の下でこれからも学びたいと強く思い志望しました。

（2）AO方式入学者選抜を受けようと思った理由。

どうしても同女に入りたかったからです。AO入試は同女に入って勉学に励みたい！という強い気持ちを直接伝えられる場だと思ったのでチャレンジしました。看護学科AO入試での過去の受験数は0人だったため不安でしたが、受験方法が自分に合っていると思い受験しました。

（3）AO方式入学者選抜においてアピールした活動、経歴、資格等。

高校生活で一生懸命頑張ってきた部活動、ボランティア活動をアピールしました。また、大会の結果だけでなくその活動から得た経験や考えを伝えました。しかし、英語検定や漢字検定などを受けていなかったため、不安が残ったので様々な資格にチャレンジすると自信がよりつくと思います。

（4）出願書類作成や面接で心がけた点。

〔出願書類作成〕

字を丁寧に見やすく書くことを心がけました。文章は沢山の先生に添削していただき何回も書き直しました。またテーマが難しかったので様々な角度から考えられる力を身に付けるために、ジャンルに囚われずにたくさんの本を読み、思考力を深める努力をしました。

〔面接〕

面接は明るく元気にハキハキと答えられるようにし、自信を持って臨めるよう先生方や友人と何度も何度も練習を繰り返しました。それでも予想外の質問がありましたが、焦らず落ち着いて受け答えができるようにと心がけました。

（5）選抜を終えて、受験生のみなさんへのメッセージ。

様々な大学を自分の目で見て、その中で同女に入りたい！と強く思ったのならその思いを整頓しながら強く心に刻むとより頑張れると思います。良い意味で色々な人を巻き込み沢山のアドバイスをもらいながら頑張るといいと思います。最後まで諦めず!!! 応援しています!!!